



今年の4月から学校が



第2土曜日に加え第4土曜日

も休業日となります

平成7年4月から、月2回の学校週5日制が実施されることになりました。これにより、第2土曜日に加え、第4土曜日も休業日となります。対象となるのは、幼稚園、小学校、中学校、高等学校および盲・聾・養護学校の各学校。同制度実施に先立ち、月2回の学校週5日制をご理解いただくために、皆さまから寄せられた不安や疑問にお答えします。

Q1 この制度の目的は？また、なぜ学校週5日制を月2回にしなければならないのですか。

A1 学校週5日制は、学校、家庭および地域社会の教育全体のあり方を見直し、子どもたちの豊かな人間形成を図ることを目的としています。激しい変化が予想されるこれからの社会においては、子どもが自ら考え、判断し、行動する力を身につけさせる教育が大切だからです。また、休みを月2回に拡大することは、全国642校で実験的に行った研究

結果からみて、子どもたちの望ましい人間形成を図るうえで、好ましい結果をもたらすものと考えられたからです。

Q2 うちの子どもは、休みが増えて遊んでばかりいますが、これでは意味がないのでは？

A2 子どもの成長に遊びは欠かせません。なぜなら、子どもたちは遊びを通して、さまざまなことを発見し、作りだし、体験を重ねるからです。

Q3 塾通いをする子どもが多くなるのではないかと心配です。

A3 月1回の週5日制実施時にもこうした心配はありましたが、文部省の調査では塾通いが増えたということはありません。増えた休みを、子どもたちには有意義に使ってほしいと考えています。

福祉セミナー 福祉講演会

— 人生80年時代 楽しく豊かに生きよう! —

『心の輝きを忘れていませんか?』

日本人の平均寿命も、あっという間に延び、今や人生八十年時代を迎えました。この長寿社会にいきがい求めて、どのように生きたいのでしょうか。

誰でも願うことは同じ、健康で、楽しく、心豊かに生きたいと思っているはずですが、でも、思うことはたやすくても、いざとなると、なかなかその答えは見つけないのが実情ではありませんか。

そこで、今回はそのようなあなたのために、当センターが虎の巻を用意いたしました。『幸せ探し』に、皆様お誘い合わせてご参加ください。

日時 3月5日 午後1時30分～3時
場所 富士女性センター 大研修室(3階)
講師 佐橋慶女

生活総合科学研究所所長
アイディア・バンク設立者
日本の生活文化『伝承塾』創設者
大正大学講師

著書「おじいさんの台所」他多数
オパール・ネットワーク主宰
中年からのいきいきした自立・自助の暮らしを提唱、
老人問題に取り組み。

申込方法 電話でお申し込みください

☎(43) 1666

託児について 当日は託児を行います。申し込み時にご連絡ください。
(0歳～就学前)

